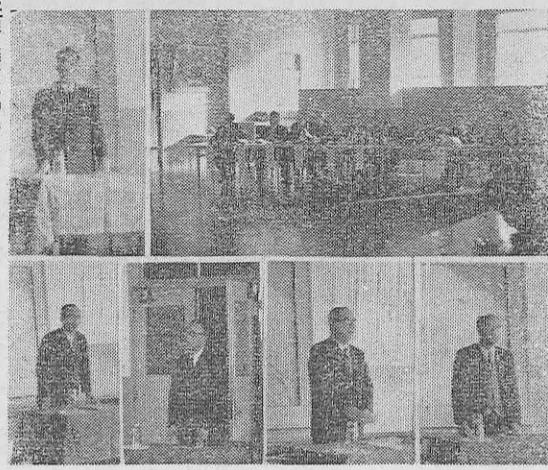


恵まれぬ修旅改善の為に

山形県修学旅行研究委員会発足

近く東北各県とも結成気運

東北地方では、かねてより山形県を中心として、修学旅行の専用列車実現を目指して研究委員会結成の準備が進められていたが、去る十一月十八日午後二時より山形市旅館街の山形相互銀行本店四階ホールにおいて「山形県修学旅行研究委員会」の結成が多數の来賓のもとに行われた。



当日は、財団法人全修協山本理事長、華山県副知事、鈴木県議、全修協宮城支部長代理、秋田鉄道管理局、山形県観光協会代表等の来賓を迎え、教育各界を組織メンバーとする本会が盛況裡に誕生した。会長には、梅津県教育長、副会長に、杉浦県高校長協会長、原田県中学校長会長、常任委員長として、山本理事長が就任された。会長は、心から研究会の誕生を激励した。

恵まれざる東北にも、明るい修学旅行専用列車を実現させたいと激励した。

ささいて、心から研究会の誕生を祝す。

東北各県に委員会が年末までに生まれ、これが一致結束して、修学旅行専用列車の実現方をよく国鐵に要望することとなるが、専

題を話しあえる広場をもつたことに対し、県民は双手をあげて祝福している。

東北へスキー・ヤードシンドン送

今からはじまっている。いずれに實現されるかも遠くあるまい。

「どちらまでおいでかね」

「伊勢湾台風に咲いた花

修学旅行生徒の温い贈物

北海道の長沼高生が

去る九月二十六日名古屋地方空襲の伊勢湾台風の被害は、戦後最大と言われるだけに、その惨状は眼を覆うものがあり、秋の修学旅行のため名古屋駅を通過する関西、関東、東北、

北海道方面の生徒達は被災地に対する義捐金や救援品などを、ぞくぞくと友達に托し、子供達の美しい友達の花が十月の明るい新聞のニュースをかぎつた。

毎日、読売、中日等で掲載されたそれ等の話題の一、三を拾つてみることとした。(全修協)

伊勢湾台風に咲いた花

修学旅行生徒の温い贈物

北海道の長沼高生が

去る九月二十六日名古屋地方空襲の伊勢湾台風の被害は、戦後最大と言われるだけに、そ

の惨状は眼を覆うものがあり、秋の修学旅行のため名古屋駅を通過する関西、関東、東北、

北海道方面の生徒達は被災地に対する義捐金や救援品などを、ぞくぞくと友達に托し、子供達の美しい友達の花が十月の明るい新聞の